

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

浅川 学童保育所第1クラブ

施設名		評価項目											
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)			
施設の管理・運営を安定して行なうことができるか	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	出席児童数に見合った職員配置であるか。また、放課後児童支援員は事業計画どおり配置されているか【日報】	B 配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B 問題なし	B	B 問題なし						
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	月報、日報は適切に作成している。また、法人自身のメモ帳やノートや職員同士で情報を共有する連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、子ども達の詳細の状況を記録することで、全職員、全学年で情報共有と教育につなげる取組を行っている。	B 問題なし	B	B 問題なし							
	団体の経営方針が明確であり、きちんととした経理がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B 適正かつ明確化が図られている。	B 問題なし	B	B 問題なし						
	収支計画が適正であること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか【給与規程・賞金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B 適正に執行されている。	B 問題なし	B	B 問題なし						
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がどれれていること	B	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理研修はじめとする質質向上を図るための人材育成研修が行われているか【研修件名・内容】	B 応急救護研修、保育実践研修など法人内研修、法人全体研修など計画的に実施している。また児童虐待防止研修などを実施している。	B 応急救護研修 集合研修 ブロック別保育実践研修 倫理規定読み合せ	B	B 集合研修(9月) ・全体保育実践研修 ・支援員研修						
	施設の管理運営を安定して行なう能力を有しているか	B	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B 安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B 問題なし	B	B 問題なし						
	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B 問題なし	B	B 問題なし							
	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内に非常通報装置等、業務の一括委託が行われている。	B 問題なし	B	B 問題なし							
	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか	B	適切に処理されている。	B 問題なし	B	B 問題なし							
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか【日報、月報・事業報告書】	B 開所日数、開所時間は守られている。	B 問題なし	B	B 問題なし						
施設の運営において公益性、公平性、公正性が図られているか	施設の公益性、公平性について継続性が保たれているか	B	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B ファイル基準表に則り適切に管理・保存がされている。	B 問題なし	B	B 問題なし						
	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか【事業報告書・実地調査】	B 職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	B 問題なし おもちゃ棚の修繕実施	B	B 問題なし						
	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】												
	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応しているか	B	児童の情報共有や安全対策を双方で実施・協力して行い、放課後子ども教室開催時には積極的に参加している。	B 児童が放課後子ども教室に参加後、登所できるように対応している	B	B 学童児が放課後子ども教室に参加後、登所できるように対応している							
施設のサービス向上、利用者の增加等を図る方策が図られているか	利用者からの苦情処理の体制がどれれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の設置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【マニュアル・相談・苦情まとめた整理帳簿】	B 苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成しミーティング時に職員間で共有するなど適切な対応がなされている。	B 問題なし	B	B 問題なし						
	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか【おたより・連絡帳】	B おたよりやアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。	B 問題なし	B	B 問題なし						
	学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	B	学校・地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	B 学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて月次相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。また、児童館行事には積極的に参加している。	B 問題なし	B	B 問題なし						
直近施設が行なうべき方策が明確になっていない場合	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がなされていること	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マジメントシステム(H-EMS:ヒームズ)」に基づく環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等】	B 節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。	B 問題なし	B	B 問題なし						
	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書・行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されている。	B 6月・学年遠足(2年)をステンシル工作(3年)に変更 個人面談10月に変更	A 計画通りに実施した行事のほか、保護者からの要望を受け、8月のレトルト屋食は2回から14回に拡大する対応を行っている。	B	B 8月・給食提供を7月に行なったため、ドリパードお昼を中止。 8月のレトルト屋食は2回から14回に増やされる。 9月・サマー大会実施。 9月・サマー大会実施。ドリボール大会を11月実施に変更。						
行動的・実証的な方策が明確になっていない場合	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている。	B 5月児童館と共に避難訓練実施	B	B 問題なし							
	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【保管庫の施設・マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B 個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施設付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B 問題なし	B	B 問題なし						
	指揮管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】												
個人情報保護管理及び危機管理体制が図られているか	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	B	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行なわれたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B 万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B 問題なし	B	B 問題なし						
	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと生産要因を分析し、改善策・再発防止を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故事件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について検討して話し合っている。また事故を未然に防ぐため、ミーティング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	B 全体で安全対策委員会を組織し、毎月実施されるビアハットについて検討し、改善策・再発防止について全施設に配信、共有している	B	B 全体で安全対策委員会を組織し、毎月実施されるビアハットについて検討し、改善策・再発防止について全施設に配信、共有している							

期末総合評価	
所管課コメント	